

これは計算書です。「認定申請書」を2枚用意してください

5号

# 業種確認・売上高計算書

5号(イ)⑩

## ■緩和を受ける理由：

### ■業種確認

- ・主たる業種が「指定業種」に属するか、確認してからご記入ください。
- ・事業実態と記載の業種が異なる場合、融資が受けられないことがあります。

主たる業種名(ア)	具体的な事業内容(イ)

### ■売上高計算書

この計算書のA～Jは申請書のそれぞれの欄に対応しています。

#### 最近1か月分の売上高及びその後2か月の売上高見込み

最近	年 月	年 月	年 月	C,Dの月の後2か月間の 合計売上高(見込み)	今後3か月合計売上高 (実績見込み)
主たる業種の 売上高	<b>C</b> 円	Iア 円	Iイ 円	<b>I=Iア+Iイ</b> 円	<b>C+I</b> 円
企業全体の 売上高	<b>D</b> 円	Jア 円	Jイ 円	<b>J=Jア+Jイ</b> 円	<b>D+J</b> 円

#### 令和元年12月の売上高

令和元年	令和元年12月	令和元年12月の 売上高×3	令和元年	令和元年12月	令和元年12月の 売上高×3
主たる業種の 売上高	<b>E</b> 円	<b>E×3</b> 円	企業全体の 売上高	<b>F</b> 円	<b>F×3</b> 円

#### 【最近1か月の売上高の減少率】

$$\frac{E \text{ 円} - C \text{ 円}}{E \text{ 円}} \times 100 = A \%$$

(1) 主たる業種の減少率(実績)

※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

$$\frac{F \text{ 円} - D \text{ 円}}{F \text{ 円}} \times 100 = B \%$$

(1) 企業全体の減少率(実績)

※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

#### 【最近1か月を含めた今後3か月間の売上高の減少率】

$$\frac{E \times 3 \text{ 円} - C + I \text{ 円}}{E \times 3 \text{ 円}} \times 100 = G \%$$

(2) 主たる業種の減少率(実績見込み)

※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

$$\frac{F \times 3 \text{ 円} - D + J \text{ 円}}{F \times 3 \text{ 円}} \times 100 = H \%$$

(2) 企業全体の減少率(実績見込み)

※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

(注) 指定業種に属する事業を行っていることを証明する書類等を別添用意すること。(履歴事項全部証明書、定款、営業許可証等)

上記の内容について、事実に相違ありません。

令和 年 月 日

住所

名称

代表者名